

SENKEN

CORPORATE PROFILE

会 社 案 内

織研新聞社

ファッションビジネスの総合情報企業として

織研新聞社はファッションビジネス業界を応援しています。ファッションビジネスの情報を満載した「織研新聞」の発行を中核に、展示会事業や人材教育事業、ネットワーク事業、セミナー事業、出版事業など多彩な事業を展開しています。ファッション業界の発展に寄与することが当社の企業理念であり、願いです。

ファッションビジネスは裾野が広く、今や繊維や衣服にとどまらず、バッグや靴、アクセサリをはじめ、生活者のライフスタイル全般にまで及んでいます。また百貨店、量販店、専門店、SC（ショッピングセンター）など小売流通の動きは消費者との接点で重要な位置を占めており、その変化も年々早まっています。そうした情報を総合的にとらえ、メディアとしての的確な情報を提供するだけでなく、「ファッションビジネスの総合情報企業」として多様なコンテンツの開拓・提供を行っています。

経済活動がグローバル化するなかで、中国にも支局を開設、世界各地に配置された通信員からの情報とあわせ国内外の情報をますます充実させるとともに、日本と世界のファッションビジネスの橋渡し役として貢献できる新聞社を目指しています。

メディア事業 織研新聞・電子版

展示会事業

人材教育事業

ネットワーク事業

セミナー事業

出版事業

海外事業

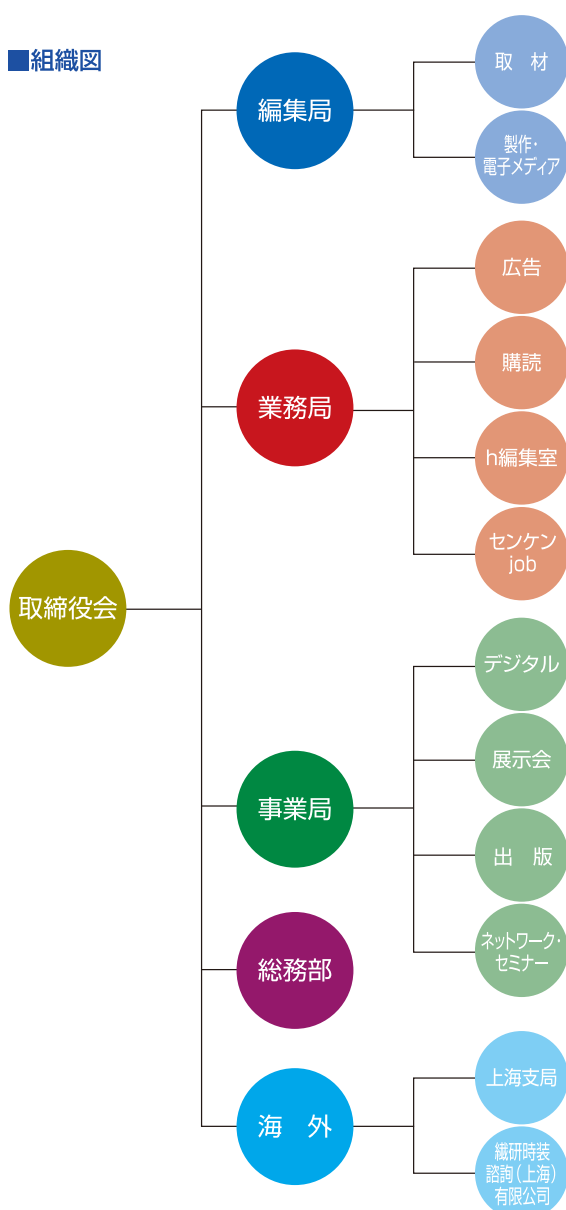
織研新聞社制定の各賞

会社概要

■概要

創 業：1948年7月20日
 創 立：1956年2月11日
 資 本 金：2200万円
 従 業 員 数：140人
 代表取締役社長：佐々木幸二
 本 社：〒103-0015
 東京都中央区日本橋箱崎町31-4
 支 社・支 局：大阪・名古屋・京都・九州・上海

■組織図



■沿革

1948年 7月 前身の「財団法人日本繊維経済研究所」創立
 1950年 3月 「織研・相場速報」発行
 1956年 2月 「織研新聞社」設立
 1959年 4月 紙齢2776号からの題字を『織研新聞』に変更
 1963年 4月 朝日新聞社と印刷、発送、配達で業務提携
 1970年 8月 全国の朝日新聞販売店から朝刊宅配体制に
 1972年12月 「織研合織賞」創設
 1978年 7月 「織研賞」創設
 1982年 9月 「百貨店バイヤーズ賞」創設
 1983年 7月 「織研流通広告賞」創設
 1985年10月 「織研ファッションビジネス懇話会」発足
 1997年 1月 ホームページ開設
 1998年 7月 創業50周年
 1999年 2月 「ディベロッパ大賞」「テナント大賞」創設
 「SENKEN-h」(織研アッシュ)創刊
 2000年 1月 第1回インターナショナル・ファッション・フェア(IFF)開催
 2003年 3月 上海支局開設
 2004年 7月 織研時装諮詢(上海)有限公司設立
 2006年10月 第1回PLUG IN開催
 2008年 7月 創業60周年
 2009年 3月 英字媒体「THE SENKEN」発行
 2010年10月 レディストrendセミナー再開
 2014年 9月 インバウンド対応媒体「TOKYO PERSPECTIVE」発行
 2015年 3月 人材採用サポート事業「センケンjob新卒」スタート
 4月 「織研digital」スタート
 2017年 4月 電子版スタート

織研新聞・電子版の発行

発行部数20万

最新ニュースをいち早く伝える日刊の

ファッションビジネス紙

数少ない日刊の専門紙。毎朝、全国の朝日新聞販売所（ASA）より、自宅や会社へ個別配達しています。読者の約半数は自宅購読者で、通勤途中の電車の中でも読まれています。ページ建ては、情報量が豊かな大判（ブランケット版）サイズで平均12ページ。ファッションビジネスのクオリティーペーパー、全国紙として知られています。

【朝日新聞販売所からの配達】

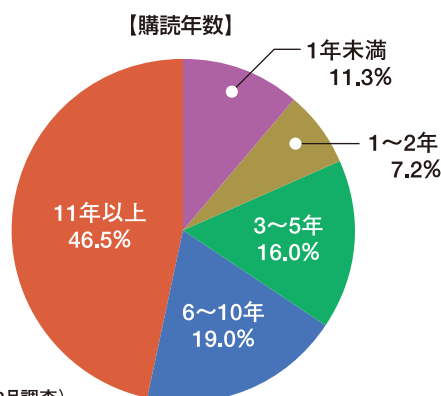
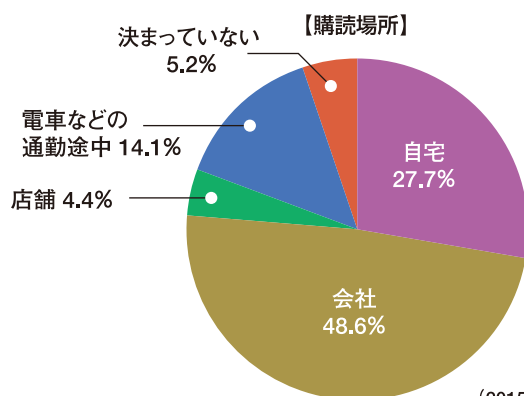
織研新聞は月曜日から金曜日まで発行の日刊紙。毎朝、全国5000か所の朝日新聞販売所（ASA）より、読者の自宅、オフィスに個別配達されています。この専門紙としては画期的な宅配システムは、地方都市に住む読者の方々にも毎朝確実に宅配される大きな利便性を提供しております。

【読者のほぼ半数が自宅購読】

自宅購読者がほぼ半数、長期読者も4割を数え、織研新聞がファッションビジネスのプロにとって欠かせない情報源となっていることがうかがわれます。

織研電子版の発行

2015年4月から本紙のレイアウトをデジタルデバイスのビューアで閲覧できるサービス「織研digital」を発行しています。出張先や海外でも読めると評判で着実に読者が増えています。さらに、2017年春からテキストでの閲覧や過去記事検索、記事保存機能などを備えた本格的な電子版の発刊を予定しています。

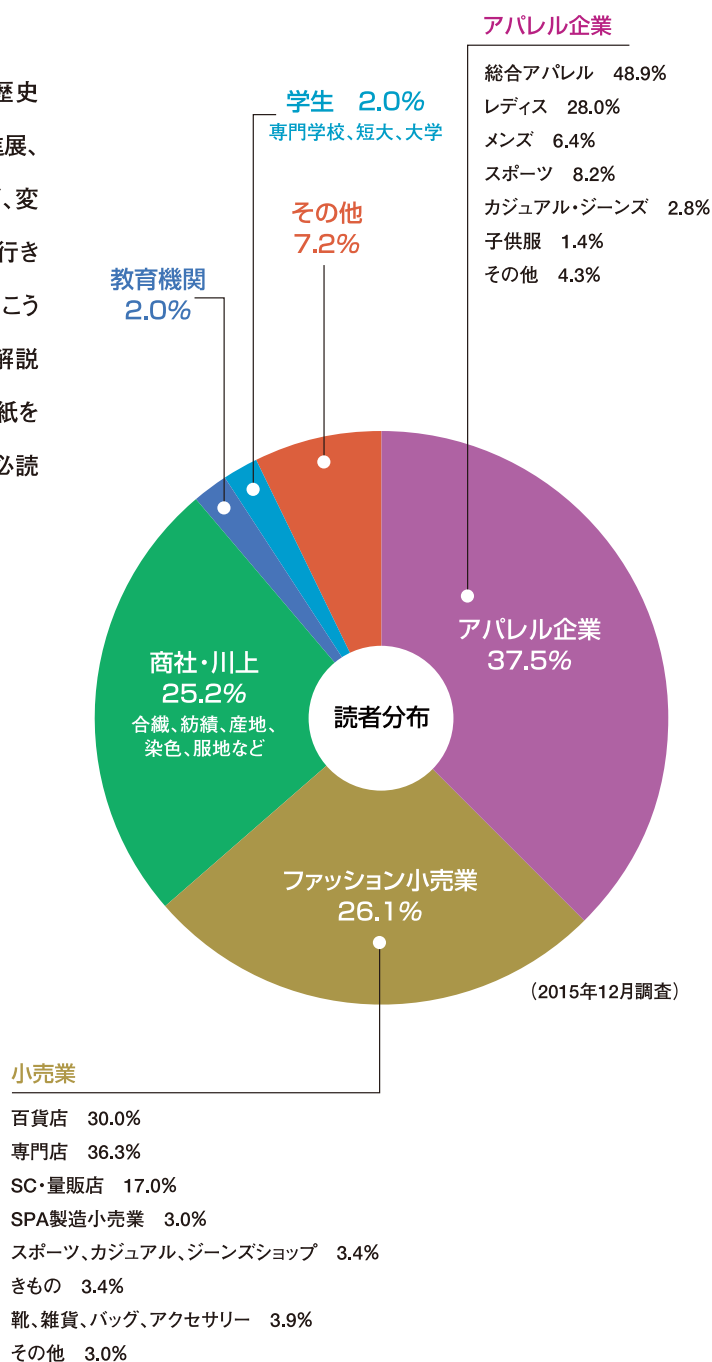


(2015年12月調査)

織研新聞の編集方針

織研新聞の編集方針の基本は、1面のコラムのタイトル「め・て・みみ」が示しているように、「業界の目となれ、手となれ、耳となれ」です。

日本の繊維・ファッションビジネスは今、歴史的な変革期を迎えています。グローバル化の進展、消費者ニーズの成熟化と多様化、IT化など、変化の波の中、これまでのビジネスモデルが行き詰まり、その転換が迫られています。本紙は、こうしたマーケットの変化を敏感にキャッチし、解説の織研、連載の織研、業界のコミュニティー紙を掲げ、ファッションビジネスで暮らす人々の必読紙としてさらに紙面を強化しております。



織研新聞

総 合 面

1面は織研新聞の「顔」です。欧州のコレクションから、素材、ストリート、店頭での売れ筋までを網羅したトレンド報道、川上からアパレル企業、小売まで流通各段階の最新動向など、その日一番知っておきたいニュースをお届けします。2面には業界に議論を呼びかける「論点」や最新のニュースのほか、業界人なら知っておきたい「FB用語解説」、3面の「経営面」には注目企業の経営戦略や業界の関心を集めた出来事の分析、トップインタビューなどを掲載しています。



小売店頭情報を日替わりでお届け

「店長、専門店、販売最前線など、小売店頭の情報を日替わりでお届け」——ファッションビジネスの最前線では小売業界に焦点を当てた様々な企画・特集ページが織研新聞の最大の魅力。店頭を切り盛りする店長に光を当てた「店長に役立つ」ページ、お客の心をつかむ店舗運営、買い上げにつながる店頭の工夫を追う「販売最前線」、地域に根ざす個店を取り上げる「専門店」のページ、商業施設の動向をきめ細かく伝える「SC（ショッピングセンター）」のページを毎週、月曜日から金曜日まで日替わりでお届けします。



トレンド・コレクション

最終面は最旬のトレンド情報満載でお送りする織研新聞のもう1つの「顔」。パリ、ミラノ、ニューヨーク、トーキョーなど世界のファッションコレクション報道のほか、有カデザイナー、話題のブランドやショップの仕掛け人へのインタビュー、ストリート情報まで多彩なニュースをカラー紙面でお届けします。



カラー・タブロイド版

高感度読者へダイレクトにコミュニケーション

「senken h」ははじめ各カラー・タブロイド版を発行（不定期）、織研新聞への挟み込みと、一般消費者へのフリー配布を通じて、業界人、消費者とコミュニケーションしています。



また、各企業、広告主のパブリシティ、宣伝用タブロイド、タイアップペーパーの編集、製作も行っています。



グローバルネットワーク

ファッションビジネス業界はグローバル大競争時代を迎えており、織研新聞社では海外取材の強化に努めています。主な海外コレクションや展示会などには常時、記者を派遣しているほか、現在、ニューヨーク、サンフランシスコ、ミラノ、パリ、ロンドン、ソウルに6人の通信員を配置しています。また、この間、上海支局の開設や事業子会社の設立など中国へのアプローチを強めてきました。

展示会事業

ファッションビジネスにおける各種展示会を主催

モードとビジネスの出会いの場として、各種展示商談会を主催しています。多くの出展者がクリエイションを提案し、多くの来場者が「something new」を発見し、そこから新たなビジネスチャンスが生まれています。



JFW国際ナショナル・ファッション・フェアから
JFW-IFF MAGIC Japanへ

「国際ナショナル・ファッション・フェア」は、ファッションビジネスの展示会として2000年1月にスタートして以来、毎年2回(4月、9月)開催してきました。世界へ向けて日本のファッションを発信する情報基地、そして日本をアジアのファッションセンターとして確立することを目的に日本のアパレル、バッグ、シューズ、アクセサリ、ファッション雑貨メーカーやクリエイターをはじめ、世界から多彩なファッション製品が集まり、国内外のバイヤーから注目されています。また、2008年には日本ファッション・ウィーク推進機構の連携事業に認定され、名称も「JFW国際ナショナル・ファッション・フェア」と変更されました。現在では、出展企業数約400社、来場者数約20,000人と、ファッション分野では国内最大級の展示商談会として高く評価されています。

2017年4月展からは全米最大のカジュアルファッション展示会MAGIC=マジック(主催=UBM社)と提携し、JFW-国際ナショナル・ファッション・フェア・マジック・ジャパン(JFW-IFF MAGIC Japan)として新たな展示会となります。



PLUG IN PLUG IN(プラグイン)

PLUG INは、上質なファッション・アート・ライフスタイルブランドの展示会で、ウェア、バッグ、シューズ、アクセサリなどを中心としたクリエイター・ブランドを厳選した商談会として2006年10月に第1回が開催されました。出展ブランドは最大80ブランドほど。3日間でセレクトショップ、百貨店中心に約5,000人



ほどのバイヤーが来場します。年2回(3月、10月)の展示会ではパリの「アトモスフェール」「プルミエールクラス」との出展ブランド交換プログラム等も実施しており、厳選された上質の展示会として評価されています。



人材教育事業

産学連携のネットワーク

「センケンjob新卒」

新卒学生とファッションビジネス業界を結ぶ就職応援の事業を2015年からスタートさせました。就職情報の提供、業界情報の案内、企業との出会いの場づくりを軸に、就活のための教育セミナー、ブック、ウェブサイトなど幅広いプログラムで“次世代の業界人”を応援しています。



日々の店頭業務に役立つ

販売職向けアプリ「サブリ」

本紙ニュースを含め、これだけは押さえておきたい業界情報、商品情報、販売店頭的话题を端的に編集、忙しいスタッフの方々にスマートフォンアプリでお届けしています。



ネットワーク事業

織研ファッションビジネス懇話会

ネットワーク事業は、ファッションビジネス業界の振興・活性化に役立つことを目的に取り組んでいます。「織研ファッションビジネス懇話会」は1985年に発足した会員制のネットワーク組織で、会員数は140社を超えます。ファッションビジネスにかかわる企業トップが会員に名を連ねています。アパレル、合繊メーカー、商社、物流、小売流通など、日本のファッションを支えている企業で構成されています。毎月定例の朝食会セミナーを軸に、国内外研修視察など年間を通して活動を行っています。さらに、若手経営者の

会として「ファッションビジネスラウンドテーブル」、上海の日系企業70社が加入する「織研上海ファッションビジネス懇話会」があります。



セミナー事業

織研トレンドセミナー

「次の売れ筋が、分かる」をキャッチフレーズに年2回、レディストrendセミナーを開催しています。

パリ、ミラノ、ニューヨーク、ロンドン、東京のデザイナーズコレクション（春夏、秋冬）のトレンドを織研ならではの分析と圧倒的量の写真、資料で分かりやすく解説しています。商品企画やデザイナー、売り場関係の方々毎回（3月、10月開催）多数受講しています。



出版事業

基本を学ぶ、スキルを磨く、時代を読む

「広く、深く」素材からファッションビジネス用途まで網羅した辞（事）典類や、バイヤー、小売店、物づくりの職種別シリーズなど、ファッションビジネスに関するさまざまな情報と学習のニーズに応える200冊（2016年9月現在）が揃っています。



海外事業

いち早く中国での報道体制を作り、事業も本格化

織研新聞社は2003年3月に世界の専門紙としては初めて上海に支局を開設、中国情報の報道体制を本格的に強化するとともに、2004年7月には織研時装諮詢（上海）有限公司を設立し、中国での事業展開に入りました。素材から生産、小売りまで立体的な報道は群を抜き、“中国

情報なら織研”と高く評価されています。中国での事業も、中国に進出している日系企業70社が加入する織研上海ファッションビジネス懇話会（上海FB懇）を立ち上げ、日中のビジネスをつなぐ各種のコンサルタント活動など、幅広い事業を展開しています。

織研新聞社制定の賞

ファッション産業の発展を願って、6つの賞を表彰しています

織研賞

繊維、アパレル、デザイン、小売業、関連産業の、ファッションビジネスの発展に寄与した、個人、団体、企業に贈られます。



百貨店バイヤーズ賞・百貨店賞・百貨店リビング賞

全国有力百貨店バイヤーの方々の選定により、優良ブランドを表彰しています。アパレル企業による投票で百貨店賞も選定しています。



織研合繊維・織研天然繊維特別賞

化合繊維界の発展を期待し、優れた素材や技術開発、また創造的な企画・マーケティング、新市場の開拓などに贈られます。2014年には織研天然繊維特別賞を新設しました。



織研キッズファッション賞

全国の有力百貨店、専門店のバイヤーが春夏と秋冬商戦の結果を踏まえてノミネートした中から選びます。



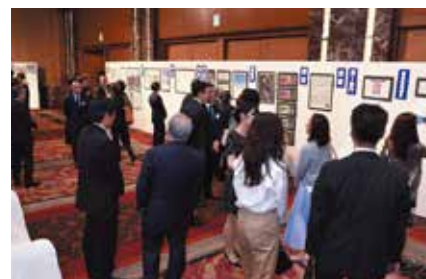
ディベロッパー大賞・テナント大賞

テナントとディベロッパーとの「共存共栄」関係をより強めることを目的に、テナントがディベロッパーを、ディベロッパーがテナントを投票で選び、贈られる賞です。



織研流通広告賞

ビジネスを推進する効果的な流通広告の開発のため、広告専門家と読者代表で構成された審査会で審査し、表彰しています。



<http://www.senken.co.jp>

織研新聞社

記事・紙面に関するお問い合わせ:編集局 Tel.03-3664-2341 Fax.03-3665-0950

広告・人材教育事業に関するお問い合わせ:業務局 Tel.03-3639-8030

購読・配達に関するお問い合わせ:購読申し込み係 ☎ 0120-55-9801 ☎ Fax.0120-56-9801

事業に関するお問い合わせ:事業局 Tel.03-3639-8025

出版に関するお問い合わせ:出版部 Tel.03-3661-3681

本社 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町31-4 箱崎314ビル Tel.03-3664-2311 Fax.03-3667-9510

大阪支社 〒530-0003 大阪市北区堂島2-4-27 新藤田ビル16階 Tel.06-6343-2015 Fax.06-6343-2028

名古屋支社 〒460-0008 名古屋市中区栄1-10-32 Tel.052-231-2600 Fax.052-231-5886

京都支社 〒604-0835 京都市中京区御池通高倉西入高宮町216 グランフォルム御池3階 Tel.075-221-2640 Fax.075-221-2965

九州支局 〒810-0001 福岡市中央区天神3-14-31 天神リンデンビル5階 Tel.092-761-6131 Fax.092-761-6133

上海支局 中国上海市延安西路2299号上海世貿商城(上海マート)9楼上海G23 Tel.+86(0)21-6249-8300 Fax.+86(0)21-6249-8399

織研時装諮詢(上海)有限公司 中国上海市延安西路2299号上海世貿商城(上海マート)9楼上海G21 Tel.+86(0)21-6249-6601 Fax.+86(0)21-6249-6630